

在籍15年を迎えて

高橋 弘子

在籍15年の表彰をいただき、ありがとうございます。15年の間、様々な経験をさせていただきまし

た。
在籍中に取得した二級ヘルパーの資格を活かし、在宅ヘルパーとして働いたことがあります。在宅の仕事では、利用者さんとの関係を築くことが難しく感じられ苦労することもありました。

皆野病院でのヘルパー業務もさせていただきました。患者さんをお世話するときには、早く元気になるように願っていました。患者さんが笑顔で「ありがとう」と言ってくれた時は嬉しくなり、もつ



と頑張ろうと思いました。

15年の間には、色々なことがありました。主人の看病をしながら仕事を続けていましたが、その主人も6年前に亡くなりました。振り返ると、大変なこともありましたが、仕事を続けていてよかったと改めて感謝しています。

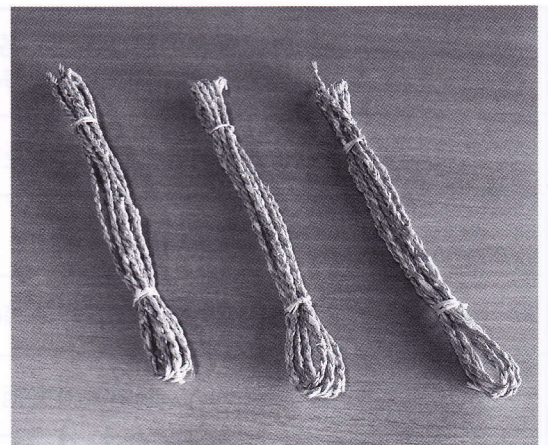
在籍10年を顧みて

佐藤 三郎

この度在籍10年表彰を頂き誠に有難うございます。

さて私は長年運送会社に勤務し、71歳にて退職。5年間位ブランクがありました。体力にも自信がありませんでしたので平成22年2月に皆野町シルバー人材センターに入会。希望職種として書記関係をお願いした所、主に影森や皆野のアグリホールを受付書記の業務でお世話になりました。

その後、毎年10月1日頃より始まる正月飾り用品作り作業を事務所より紹介され、携わっています。製品も種々ございますが、私は主に縄編みでお世話になっています。同僚の皆様、これからもお互いに努力し切磋琢磨して行きましょう。



今後共宜しくお願いいたします。

最後になりますが、皆野町シルバー人材センターの益々のご発展、会員各位のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。

在籍10年を迎えて

畝 土夫

私は、10年前に当時の事務局長から入会の誘いを受け、皆野町シルバー人材センターに入会しました。シルバー人材センターは正月飾りの製作・販売を行っていて、材料の稲藁作りの後継者を探している所でした。農業の経験が活かせるならばと思い入会しました。皆野町シルバー人材センターは、平成13年から工芸クラブを中心に

正月飾りの製作・販売を行っていて、当時もセンターの特色の一つになっていました。

正月飾り用の藁は、苗代作り、田植え、除草までは通常の稲作と変わりませんが、刈り取り時期が異なります。8月下旬頃、穂が出る前の稲茎がまだ青い時期に刈り取り、乾燥させて作ります。刈り取る時期は、稲の育ち具合や天候を見ながら決める必要があります。良い藁を作るために最も気を遣うところです。田植えや刈り取り作業は、シルバー人材センター会員に協力して貰いながら行っています。

10年を振り返ると、藁作りに専念した10年間でした。良い藁が出来て嬉しかった年、出来具合に不

